

孔曲がり修正掘用ドリリングバケット

場所打ち杭を施工する場合、様々な不具合が発生する地層があります。
不具合の事例に【孔曲がり】があり、原因がいくつか挙げられます。

- 1 既存杭撤去後に埋戻された地盤では、埋戻し部と干渉する位置にアースドリル工法で新設場所打ちコンクリート杭を施工する際に孔曲がりが生じやすい傾向がある
- 2 支持層に大きな不陸・傾斜がある地盤



【孔曲がり杭】の原因をいくつか挙げましたが、その対処法として一般的には、オールケーシング工法 (CD 工法) に施工方法を変更し、修正堀や杭の撤去、再施工などの対応が取られます。しかし、この場合は、

- 1 掘削機の交換
- 2 工期の延長
- 3 多額な施工費の増加 (杭の撤去、新設) が見込まれます。

弊社特許修正バケット を用いると、

- 1 現場のアースドリル機を入れ換える必要なし
- 2 ドリリングバケットを付け換えるだけで孔曲がりを修正可能
- 3 少額な追加費用で施工可能
- 4 大幅な修正時間の短縮

特徴 通常のドリリングバケットより全高を伸ばし軸のブレを低減させ、バケット側面に溶接されたビットが孔曲がりの孔壁を削り落とします。

多くの現場で採用され実績を積んでおります。